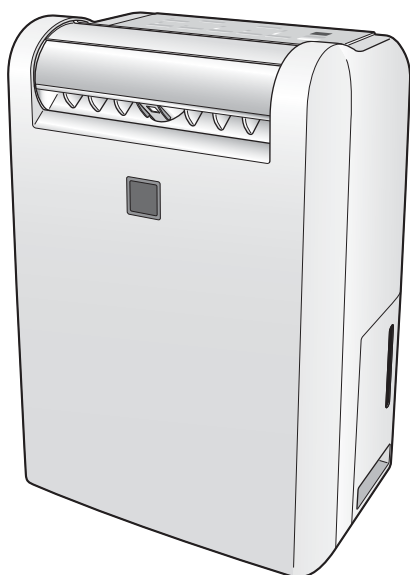
MITSUBISHI

三菱 衣類乾燥 除湿機

取扱説明書

形名

エム ジェー エイチ ジー エックス
MJ-10HGX

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
● 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
● 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

本產品只限日本國內使用，日本國外將無法使用也無法做售後服務。

이 제품은 일본 국내용이므로 일본 이외의 나라에서는 사용할 수 없으며 또한, 애프터서비스가 불가능합니다.

もくじ

ページ

使うまえ

使いかた

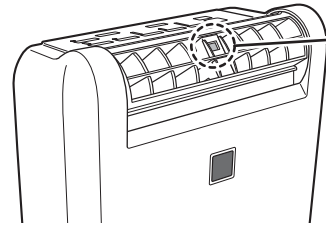
こんなとき

使うまえ　使いかた　こんなとき

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

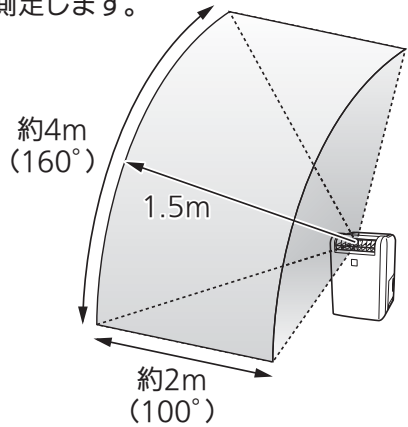
特長

部屋干し 3Dムーブアイ

ムーブアイについて・・・

洗濯物や窓・壁の温度を検知し、風向きや風量を調整することで、効率良く除湿します。

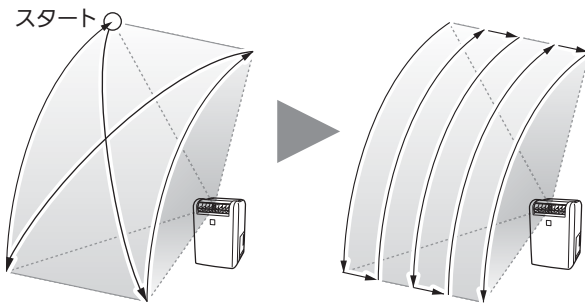
ムーブアイにはサーモパイルセンサーを使用しています。サーモパイルセンサーは、物体から放射される赤外線を測定することで、離れた物体の表面温度を測定できます。

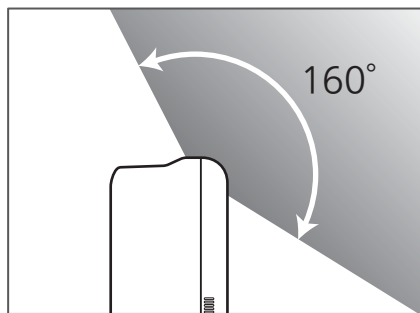
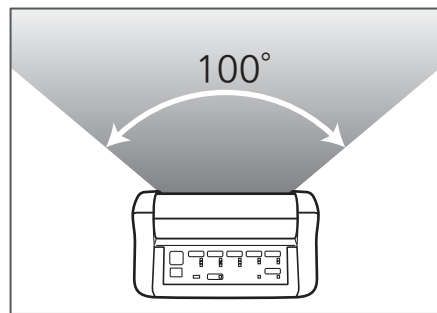
■ムーブアイの検知範囲

ムーブアイは、上下160°×左右100°の範囲の温度を測定します。

次のようなときは、ルーバーが広範囲にスイングします。
- 冬期など室温が低いとき、窓や壁の温度が低いとき P12
- 除湿機から洗濯物や窓・壁が遠いとき（1.5m以上） P12
- ムーブアイが汚れているとき P23

■ムーブアイの検知動作

「衣類乾燥（標準）」「夜干し」「節電」「除湿（標準）」を選んだ場合、ムーブアイは3分間、初期検知動作をします。
その後、通常検知動作をします。
（「浴室カビガード」は初期検知動作をしません）

初期検知動作

3次元 広角狙えルーバー

上下160°×左右100°のワイドな範囲で自動可変し、濡れている洗濯物に狙いをしぼって送風します。

［上下］　［左右］

洗濯物の位置確認について

衣類乾燥運転中は、洗濯物を狙って送風するため、洗濯物の位置が動くことがあります。
そのため、約60分ごとに検知した洗濯物の周囲を検知し直します。

スマートSTOP

お好みの乾燥度合いを学習し、自動停止のタイミングを調節します。
※衣類乾燥（標準）運転時のみ

おすすめの使いかた

MOVE EYE の運転モードはムーブアイが動作します。

衣類を乾かしたい

衣類乾燥の上手な使いかた 12〜13ページ

- 速く乾かしたい

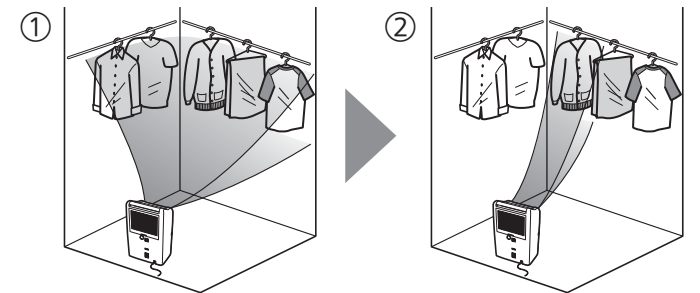
衣類乾燥（標準） MOVE EYE ▶ 11ページ

- 夜間に音を気にせず乾かしたい

夜干し MOVE EYE ▶ 11ページ

- 電気代を安くしたい

節電 MOVE EYE ▶ 11ページ

お部屋の湿度をみはりながら、ムーブアイが洗濯物の乾きムラを見分け、乾燥します。
①洗濯物の位置を判定し、全体を乾燥
②乾いていない部分をしぼり込んで送風

- 連続で運転したい

強 ▶ 16ページ

除湿をしたい

- 自動で運転したい

除湿（標準） MOVE EYE ▶ 14ページ

結露しやすい窓や壁をムーブアイが検知し、送風して除湿します。

- 連続で運転したい

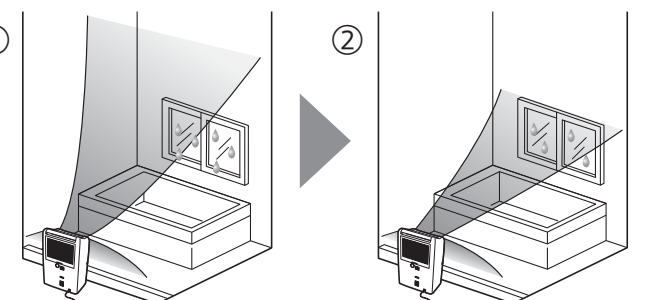
強 ▶ 16ページ

- 送風音を抑えて連続で運転したい

弱 ▶ 16ページ

浴室のカビが心配

浴室カビガード MOVE EYE ▶ 15ページ

①浴室全体を除湿し、湿度が50%まで下がると、ムーブアイが動作
②窓を検知すると窓と床面に送風し、検知しない場合は床面に送風

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止

分解禁止

火気禁止

水ぬれ禁止

指示を守る

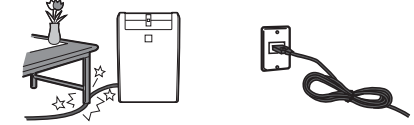
電源プラグを抜く

本体表示

回転物につき注意

警告

電源コード・電源プラグを傷つけない、差し込みのゆるいコンセントは使わない

加工したり束ねたりしない、ねじらない、折らない、物をのせない、加熱しない、コードの根元を曲げたまま使用しない（ペットのかみつきにもご注意ください）

破損して**火災・感電・発熱の原因**になります。

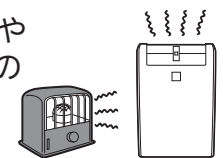
電源コードをタコ足配線しない

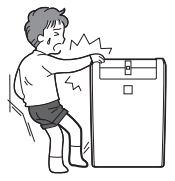
火災・感電・故障の原因になります。

電源プラグの抜差しにより、運転を停止しない

火災・感電の原因になります。

発熱器具（ストーブやファンヒーター等）の近くに置かない

樹脂部分が溶けて**引火するおそれ**があります。

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない、スイングしているルーバーにさわらない

内部でファンが高速回転していますので、**けが・故障の原因**になります。

修理・分解・改造はしない

修理に不備があると**火災・感電の原因**になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P27

電源は交流100Vで定格15Aの以上のコンセントを単独で使う

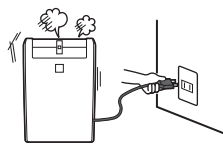
火災・感電の原因になります。
※延長コードも、定格15A以上のものを単独でお使いください。

電源プラグのほこりを取除き、刃の根元まで確実に差込む

接続が不完全だと、隙間にほこりが付着して**火災・感電の原因**になります。

異常時・故障時には、ただちに使用を中止する

- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い
- 運転中異常な音や振動がする
- コゲ臭い
- ブレーカーがひんぱんに落ちる
- その他の異常や故障がある

そのまま使用すると、**火災・感電・故障に至るおそれ**があります。
すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P27

タンクにたまった水は捨てる

誤って飲んだり、他の用途に使用すると、**病気や思わぬ事故の原因**になります。

注意

吹出口や吸込口を、洗濯物・布・カーテンなどでふさがない

風通しが悪くなり、**発火・発熱の原因**になります。

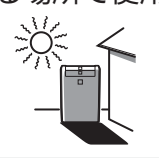
除湿機の上に花瓶などの水の入った容器を載せない

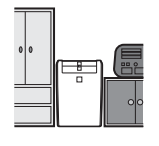
内部に浸水して電気絶縁が劣化し、**感電・漏電火災の原因**になります。

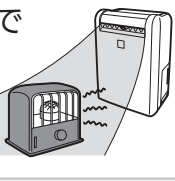
浴室など水のかかりやすい場所で使用しない、水洗いしない

水がかかると**漏電火災や感電の原因**になります。

直射日光や風雨の当たる場所で使用しない（屋内専用です）

過熱や感電・漏電火災の原因になります。

押し入れの中・家具の隙間など、狭い場所で使用しない

風通しが悪くなり、**発火・発熱の原因**になります。

吹出風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

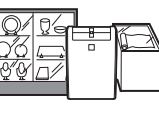
燃焼器具の**不完全燃焼の原因**になります。

油・可燃性ガスを使ったり、もれるおそれのある場所に設置しない

引火や本体への吸引による**発火や発煙の原因**になります。

薬品を扱う場所で使用しない（病院、工場、実験室、美容院など）

空気中に溶けた薬品や溶剤により除湿機が劣化（ひび割れ）して水もれし、**家財などをぬらす原因**になります。

食品や美術品・学術資料などの保存や、業務用に使用しない

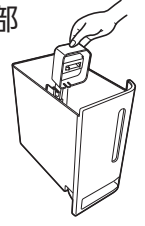
保存品の**品質低下の原因**になります。

体に吹出風を長時間あてない

特に、自分で湿度調節できない方（乳幼児・お子さま・お年寄り）が使用するときは注意する

吹出風を体に長時間あてると、**体調不良や脱水症状をおこす原因**になります。

除湿機の上に乗らない、腰掛けない、寄りかからない、吹出口に手をかけて引っぱらない

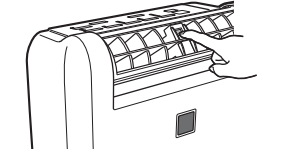
キャスターがついているため本体が動き、転倒・落下して、**けがの原因**になります。

フロートや、フロート部の発泡スチロールをはずさない P8・21

タンクが満水になっても運転が止まらず、**家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因**になります。

ホースの周囲が氷点下になる場所で連続排水しない P22

ホース内部の水が凍結し、除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

ムーブアイのガラス窓に衝撃を加えない

万一ひびが入ったり、割れた場合、**けがの原因**になります。
すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P27

水平で丈夫な場所に設置する

使用中に除湿機が倒れると内部の水がもれて**家財などをぬらしたり、漏電火災・感電の原因**になります。

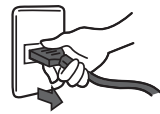
⚠注意

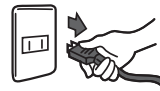
移動するときは運転を停止し、タンクの水を捨てる

タンクの水がもれて**家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因**になります。

タンクの水を捨ててから、ハンドルをしっかり持って移動する

転倒などにより、**けがや床を傷つける原因**になります。

電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

ななめに引き抜いたり、コードを持って抜くと、プラグの刃や芯線が破損して**ショート・感電・発火の原因**になります。

掃除をするときは運転を停止し、電源プラグを抜く

運転中は内部でファンが高速回転していますので**けがの原因**になります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

漏電火災・感電の原因になります。

連続排水する場合はホースのつまりや折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水できるように配管する

除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

連続排水するときや、無人で長時間使用するときは、2週間に１回程度点検する

フィルターやホース内に異物や汚れがつまると**過熱・水もれの原因**になります。

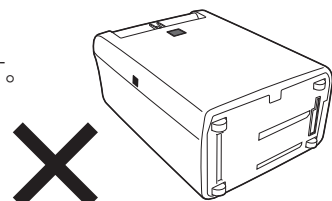
乾燥に弱い土壁や家具、美術品のある部屋では、ひび割れや反りに注意する

お願い

- **本体を倒さない**

倒すとタンクの水が本体内部に入り、**故障の原因**になります。万一、倒してしまった場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

- **本体を横に寝かせて運ばない・保管しない**

故障の原因になります。

- **ムーブアイに触らない**

ムーブアイが汚れると、正しく検知できません。
汚れた場合は「お手入れ」にしたがって掃除してください。P23

知っておいていただきたいこと

●冬は、除湿量が少なくなります。

温度・湿度が下がると、除湿量は少なくなります。
気温が低い冬期は、湿度が高くても右のグラフのように、梅雨時期に比べて除湿量が大幅に減ります。
タンクに水がたまりにくくなりますが、故障ではありません。

梅雨期（夏期）

冬期

湿度が60%のとき、「強」での値

除湿量（L/日） 0 2 4 6 8 10
室温（℃） 5 10 15 20 25 27 30
60Hz 50Hz
冬期 梅雨期

- グラフの除湿量は、一定の室温・湿度にて測定した値であり、実際の使用条件とは異なります。
- 仕様 裏表紙 の「除湿能力」は、室温が27℃のときの除湿量を示します。

●運転中は室温が2～4℃上がることがあります。

除湿機には冷房能力はありません。むしろ、運転中は熱を発生しますので、室温が2～4℃上がることがあります。
除湿機からは暖かい風が出ますが、故障ではありません。（冬期など気温が低いときは、吹出す風の温度が体温よりも低いため、暖かく感じないことがあります）

除湿のしくみ

コップに冷たい水を注ぐと、まわりの空気が冷やされて、コップの表面に水滴がつきます。
除湿機はこの現象を利用し、湿気を取り除きます。

①部屋の空気を吸込み、冷却器で冷やして湿気を水滴に変えます。
②水滴はタンクに落ちます。
③**除湿された空気は再熱器を通り、暖められてから吹出します。**
この①②③の繰返しで部屋の湿気を取除きます。

●運転可能な室温は、7～40℃です。

ただし、室温が約35℃を超えると送風運転になったり、風量が増える場合があります。本体内部の温度が上がり、保護装置が働くためです。

- **7℃未満になると、除湿した水の凍結防止のため、送風運転になります。**

●部屋の湿度計と除湿機の湿度表示が異なることがあります。

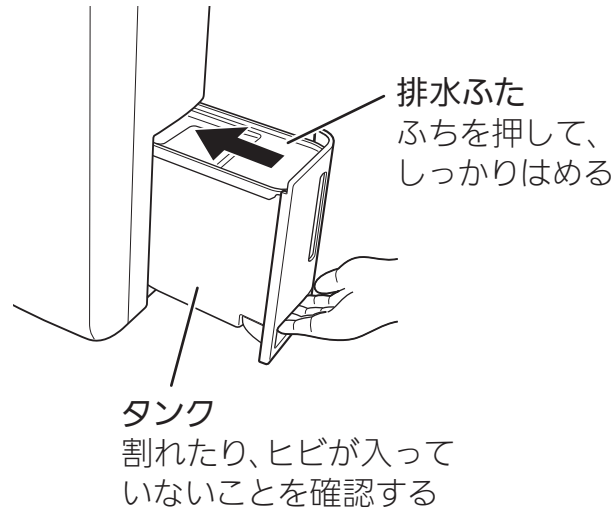
同じ室内でも、場所によって温度・湿度に差があります。そのため、除湿機と湿度計の設置場所が違えば、湿度も異なります。
また、空気の流れが良いところと悪いところでも、湿度が異なることがあります。
湿度表示はめやすとしてお使いください。

<原因>
- 温度・湿度ムラがある
- 設置場所の違い
- 湿度計の精度の違い

各部のなまえとはたらき

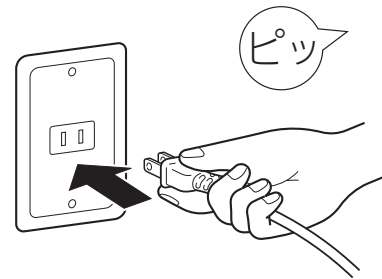
準備する

タンクを確実に入れる

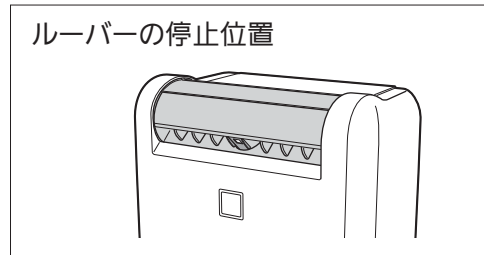
1 タンクを確認し、
本体をおさえながら
奥までしっかり押し込む

排水ふた
ふちを押して、
しっかりはめる

タンク
割れたり、ヒビが入って
いないことを確認する

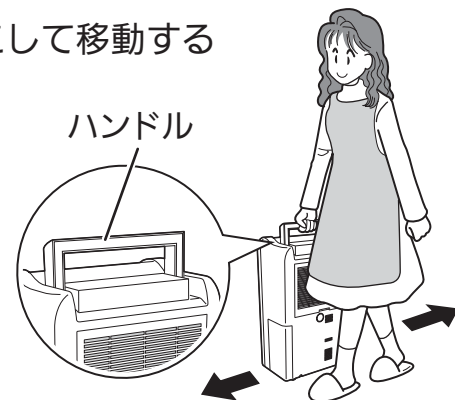
お知らせ
- 排水ふたを確実に取付けないと、水もれの原因になります。
- 排水ふたが確実にはまっていないと、タンクが取出せないことがあります。
- タンクが正しく入っていないと、満水ランプが点灯して運転できません。

電源プラグをコンセントに差込む

交流100Vの
コンセントを使う

電源プラグをコンセントに差込むと、
ルーバーが自動で停止位置に戻ります。

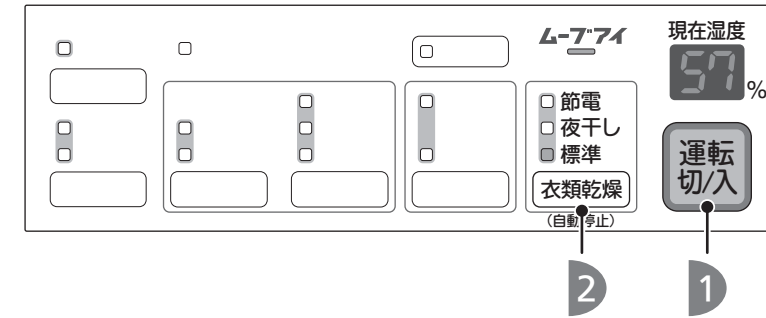
ルーバーの停止位置

移動するときは

キャスターを使って移動できます。
タンクの水を排水し、ルーバーが閉じていることを確認してから動かしてください。

ハンドルをおこして移動する

- キャスターは矢印の方向に動きます。
- 無理に動かすと除湿機が倒れることがあります。

お願い
- **本体を横に寝かせて運ばないでください。**本体をかたむけると、水がこぼれたり、故障の原因になります。
- **ルーバー（吹出口）を持たないでください。**
- キャスターで本体を移動するときは、硬い平らなところで移動してください。
- 敷居等の段差がある場所や階段では、持ち上げて移動してください。また、毛足の長いじゅうたんの上でのキャスター移動は避けてください。じゅうたんの表面を傷めるおそれがあります。
- 電源コードをキャスターに巻き込まないよう、注意してください。また、電源コードを引きずらないでください。電源コードを傷める原因になります。

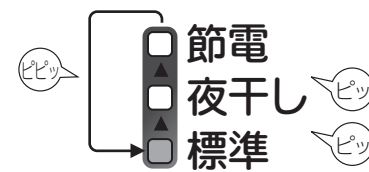
衣類を乾かしたいとき

お部屋の湿度をみはりながら、ムーブアイが洗濯物の乾きムラを見分け、効率良く乾燥します。

1 運転切/入 を押す（ピッ）

- 運転モードランプ点灯
- 現在湿度を表示
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ
- **運転停止直後や電源プラグを差込んだ直後には、圧縮機は動きません（圧縮機の保護のためです）。運転スイッチを入れてから約3分後に除湿を始めます。除湿を始めると運転音が大きくなります。**
- この除湿機は、運転モードを記憶しています。電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。

2 衣類乾燥 を押して、
運転モードを選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる

- 運転開始
- 「ピーピーピーピーピー」と鳴り、運転停止
（夜干しモード時は鳴りません）

<運転を停止するときは>

運転切/入 を押す（ピー）

- 運転モードランプ消灯
- 現在湿度表示が消灯
- ルーバーが閉じる

お知らせ
- 内部クリーン運転（自動）をセットしてある場合、運転停止後に内部クリーン運転をします。P20

「衣類乾燥（標準）」「夜干し」「節電」は、湿度50%まで除湿したあと、ムーブアイで洗濯物が乾いたと判断すると、自動停止します。
モード選択後、約2時間半～最長で約12時間運転します。（タンク満水時（満水ランプ点灯時）は除湿を停止し、送風のみをします）

使用のめやす	お部屋の広さ	洗濯物の量
	～10畳	約6kgまで

効率良く乾かすために、「使用のめやす」の範囲でお使いください。

- 衣類乾燥「標準」〈スマートSTOP〉P2
  洗濯物を速く乾かしたいときに。
- 衣類乾燥「夜干し」※1
  運転時の送風音が気になるときに。
- 衣類乾燥「節電」※1、2
  電気代を節約したいときに。
  ムーブアイで洗濯物の量を検知し、初期段階は送風運転、後半から除湿運転をすることで、約40%の省エネになります。※3

※1：夜干しモード・節電モード時の衣類乾燥時間は、衣類乾燥（標準）モードと比べ長くなります。
※2：節電モードの初期段階は、送風運転のためお部屋の湿度が高くなります。湿度が気になる場合は、衣類乾燥（標準）モードでのご使用をおすすめします。
※3：衣類乾燥（標準）部屋干し3DムーブアイOFF（427Wh）と節電モード（256Wh）の衣類乾燥までの積算消費電力量の比較によるものです。除湿機の衣類乾燥性能は2001年2月に制定された（社）日本電機工業会の自主基準（JEMA-HD090）により測定した値を表示しております。■部屋の広さ=和室6畳相当、室温20℃、相対湿度70% ■洗濯物2kg相当（ワイシャツ2枚、パジャマ1組、Tシャツ3枚、下着7枚、タオル3枚、靴下2足）■60Hz地区の場合 ■なお、実使用時の衣類乾燥時間は使用環境、使用条件により異なります。

お知らせ
- **タンクの水を排水してから運転してください。**
  満水で除湿を停止し、乾かないことがあります。
- **「切タイマー運転」と併用すると、乾く前に停止することがあります。**P18
- **湿度が50%まで下がらない場合は、約12時間後に運転を停止します。**

室温が低いときは 除湿（手動）「強」でお使いください。P16

- **ムーブアイが洗濯物と窓や壁を見分けられないことがあります。**
- **洗濯物の水分が蒸発しにくく、洗濯物が乾かないため、約2時間半で運転を停止することがあります。**

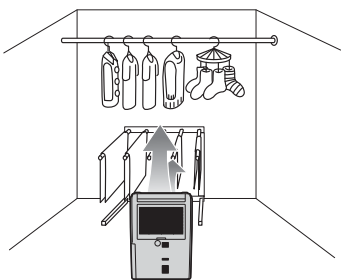
衣類乾燥の上手な使いかた

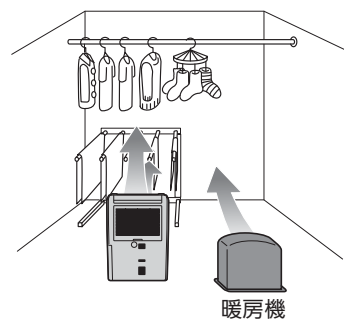
上手に使うことで、洗濯物をより効果的に乾燥できます。

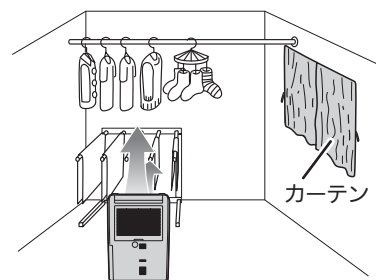
洗濯物を干す部屋について

洗濯物を速く乾かすには、「室温を上げること」「お部屋の湿度を下げること」「風を当てること」がポイントです。

ポイント1

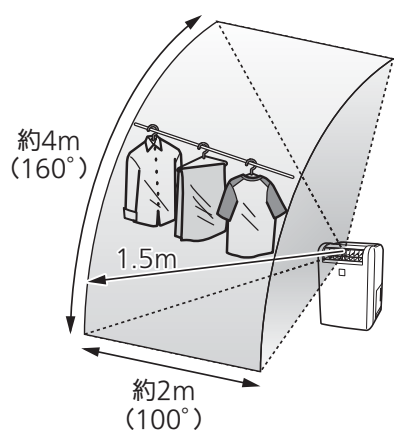
- 小さなお部屋で、閉め切って除湿するのが効果的です。
- 洗濯物に除湿機の風が当たるように除湿機を置いてください。

ポイント2

冬期など室温が低いときは、暖房機で室温を約16℃以上にすると、乾きやすくなります。暖房機は除湿機に向けないでください。ムーブアイが誤検知する場合があります。

ポイント3

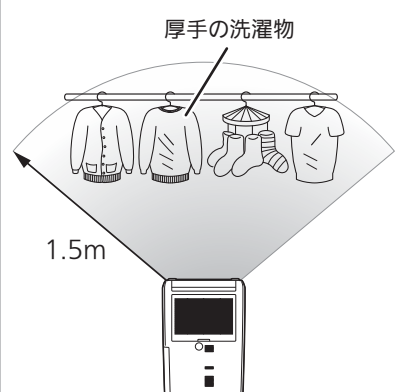
窓が冷たいときは、ムーブアイが窓を洗濯物と誤検知する場合があります。窓にカーテンをすると効果的です。

干しかたについて

ちょっとした工夫で、洗濯物が乾きやすくなります。下記のポイントを参考に干してください。

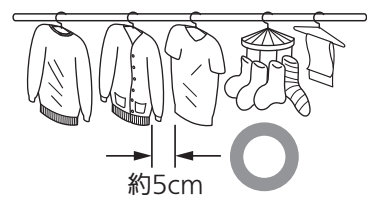
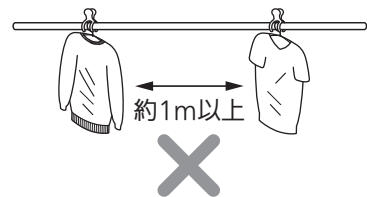
ポイント1

ムーブアイの検知範囲に干す

一番遠い洗濯物が1.5m以内になるように干してください。1.5mを超えても洗濯物は乾きますが、ムーブアイで正しく検知できません。

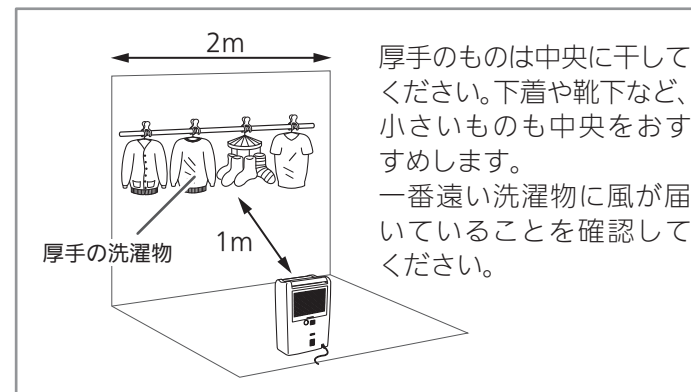
ポイント2

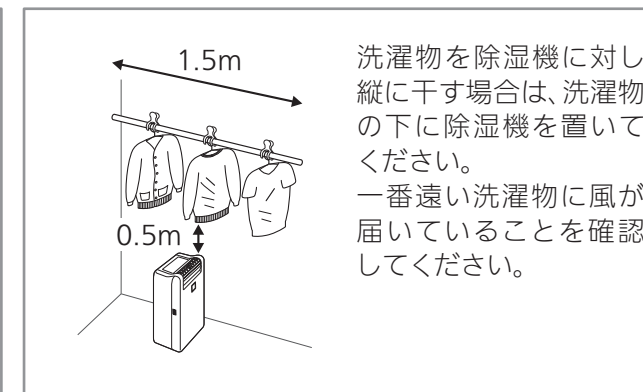
厚手の洗濯物は手前に

厚手のものは乾くまでに時間がかかります。除湿機の風があたるように干してください。また、洗濯物のシワをしっかり伸ばしてください。

ポイント3

洗濯物の間隔は狭すぎず、あけすぎず

風が奥まで通るように、約5ｃｍ以上あけて干してください。

洗濯物の間隔をあけすぎないでください。除湿機の風が広範囲に吹いてしまうため、効率が悪くなります。
除湿機の風で洗濯物が動いてしまう場合は、動かないように固定してください。

干しかたの例

本体の前側に干す場合

厚手のものは中央に干してください。下着や靴下など、小さいものも中央をおすすめします。
一番遠い洗濯物に風が届いていることを確認してください。

本体の真上に干す場合

洗濯物を除湿機に対し縦に干す場合は、洗濯物の下に除湿機を置いてください。
一番遠い洗濯物に風が届いていることを確認してください。

<次の場合、乾燥時間が長くなります>

- 洗濯物の量が多いとき
- 洗濯物を重ねて干しているとき
- 室温が低いとき・・・・・低温時（約10℃）は、常温時（約20℃）の約2倍、乾燥時間がかかります。
- お部屋が広いとき・・・推奨の部屋の大きさは、約10畳までです。
  それより広い場合は運転終了（約12時間）までに乾かない場合があります。

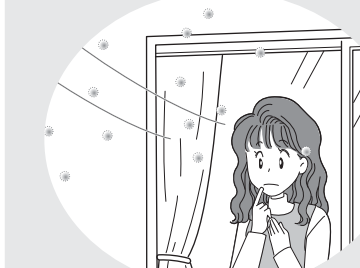
運転開始・運転中のお願い

- 全ての洗濯物を干し終えてから運転してください。
  干している途中で運転すると洗濯物を検知できない場合があります。
- 洗濯物を追加で干すときは運転を「切」にし、干し終えてからもう一度運転してください。
- ムーブアイが初期検知動作をしているとき、本体の前に立たないでください。
  運転してから約3分間、初期検知動作をします。そのときにムーブアイをふさぐと検知できなくなります。また、運転中に本体を動かした場合は元の位置に戻してください。元の位置が分からない場合は、運転しなおしてください。
- ムーブアイやルーバーを動かさないでください。
  ムーブアイやルーバーを動かすと、洗濯物を正しく検知できません。

こんな日は、除湿機を使った部屋干しがおすすめです。

●くもりや雨の日

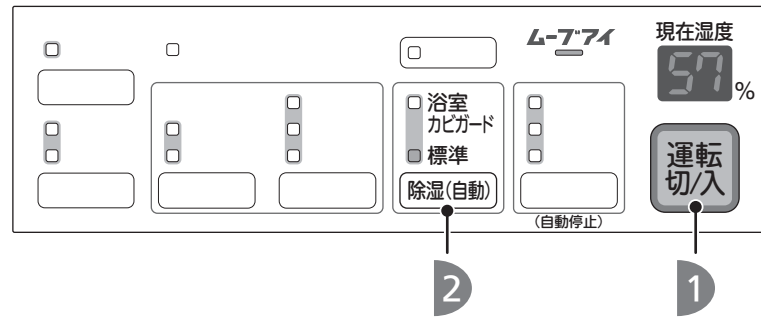
湿度が高い日は、
水分が蒸発しにくいため、外に干しても乾くのに時間がかかります。

●花粉や砂ボコリの多い日

洗濯物を室内に干せば、花粉などの汚れの付着を防ぐことができます。

●日中に洗濯物を取り込めない日

日が暮れて外の空気が冷えてくると、せっかく乾いた洗濯物も、湿気を吸ってひんやりしてしまいます。

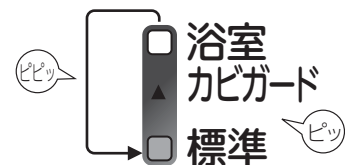
除湿をしたいとき（自動運転）

「除湿（標準）」は、自動的に風量を切換えて運転します。
結露しやすい窓や壁をムーブアイが検知し、送風して除湿します。

1 運転切/入 を押す ピッ

- 運転モードランプ点灯
- 現在湿度を表示
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ
- 運転停止直後や電源プラグを差込んだ直後には、圧縮機は動きません（圧縮機の保護のためです）。運転スイッチを入れてから約3分後に除湿を始めます。除湿を始めると運転音が大きくなります。
- この除湿機は、運転モードを記憶しています。電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。

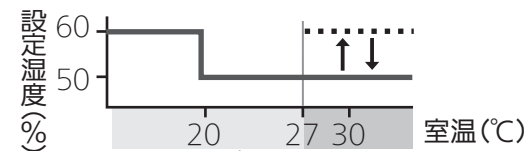
2 除湿(自動)を押して、「標準」を選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる

● 除湿(自動)「標準」

自動的に風量を切換えて運転します。設定湿度になると除湿を停止し、送風します。

使用のめやす

お部屋の広さ	50Hz	60Hz
	～7畳	～8畳

- 効率良く運転するために、「使用のめやす」の範囲でお使いください。（詳しくは裏表紙をご覧ください）
- お部屋が広いと、設定湿度まで湿度が下がらない場合があります。

室温27℃以下では、室温に応じて設定湿度を変えて除湿します。

室温27℃以上では、湿度50%まで除湿したあと送風はしますが、除湿はしません。湿度が60%まで上がると、再び除湿します。

<運転を停止するときは>

運転切/入 を押す ピー

- 運転モードランプ消灯
- 現在湿度表示が消灯
- ルーバーが閉じる

お知らせ
- 内部クリーン運転（自動）をセットしてある場合、運転停止後に内部クリーン運転をします。P20

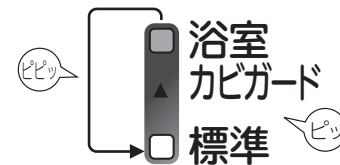
浴室のカビの発生を抑えたいとき

入浴後など浴室内に残った湿気や水滴をムーブアイで検知して効率良く乾かし、カビの発生を抑制する運転です。
お部屋のカビ対策にもお使いください。

準備 脱衣室に除湿機を設置する

1 運転切/入 を押す ピッ P11

2 除湿(自動)を押して、「浴室カビガード」を選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる

- 運転開始

- 約4～12時間後に「ピーピーピーピーピー」と鳴り、運転停止
  現在湿度・運転モードの表示が消える

- ルーバーは、湿度50%に下がるまでは広範囲にスイングします。湿度50%に下がると、ムーブアイが動作し、自動的に切換えてスイングします。
- 風量を自動で切換える運転ですので、風量を設定することはできません。他の運転との併用もできません。

<途中で解除したいときは>

■途中で運転を終了したいときは
運転スイッチを押す（運転「切」）

■他の運転に切換えたいときは
「衣類乾燥」「除湿（自動）」「除湿（手動）」スイッチのいずれかを押す

設置のしかた

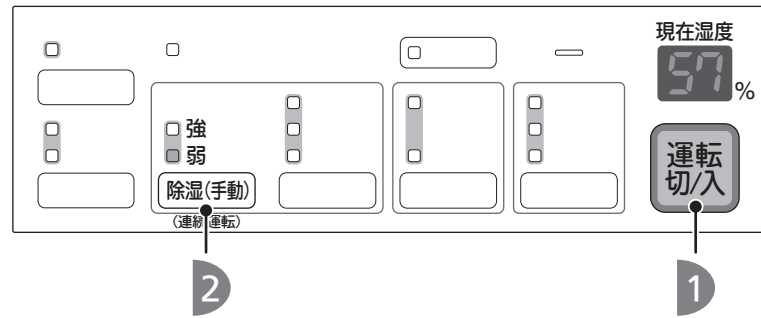
浴室など水のかかりやすい場所で使用しない、水洗いしない
防滴・防水構造ではありません。水がかかると漏電火災や感電の原因になります。

● 除湿(自動)「浴室カビガード」

湿度50%まで除湿したあと、約4時間運転して自動停止します。
運転時間は温度・湿度によって変化しますが、モード選択後、最短で約4時間（室温20℃以下の場合は約6時間）、最長で約12時間運転します。

使用のめやす

除湿する場所	広さ			
浴室（浴室＋脱衣室）	～4畳（浴室＋脱衣室の広さ）			
部屋	50Hz	～7畳	60Hz	～8畳

より効果的に運転するために、上記の範囲でお使いください。

お知らせ
- 運転中は部屋の窓や扉を閉め、換気をせずにお使いいただくと効果的です。
- 浴室が広いときや、浴室の床・壁の材質によっては、充分な効果が得られないことがあります。
- 水がたまりやすい場所には水滴が残ることがあります。
- 部屋の条件やカビの種類によっては、カビが発生する場合があります。
  <例>浴室では容器の下など、室内では押入れの奥・家具の裏側などの空気の流れが悪い場所
- 浴槽の内側や容器の下など、風が当たらない場所を乾かすことはできません。
- すでに発生しているカビ・水アカ・排水口のぬめりを除去することはできません。
- 切タイマーと併用すると、乾く前に停止することがあります。

どうやってカビの発生を抑制するの？
カビは菌糸の状態で乾燥させると、新しい胞子（植物の種子に相当するもの）を作れなくなります。
浴室カビガード運転は、このことを応用しています。（ただし、胞子は乾燥には強いです）

クロカビにて検証
環境生物学研究所
阿部恵子博士 試験データ

使いかた

除湿をしたいとき（手動運転）

「強」「弱」から選べます。

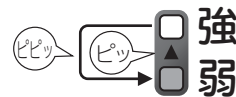
1 運転切/入 を押す ピッ

- 運転モードランプ点灯
- 現在湿度を表示
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ
- 運転停止直後や電源プラグを差込んだ直後には、圧縮機は動きません（圧縮機の保護のためです）。運転スイッチを入れてから約3分後に除湿を始めます。除湿を始めると運転音が大きくなります。
- この除湿機は、運転モードを記憶しています。電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。

2 除湿(手動) を押して、運転モードを選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる

強
弱

■お好みでルーバーをお使いください。P17

- 除湿(手動)「強」
  風量「強」で連続運転をします。
  強力に除湿したいときに。
- 除湿(手動)「弱」
  風量「弱」で連続運転をします。
  送風音を抑えて除湿したいときに。

<運転を停止するときは>

運転切/入 を押す ピー

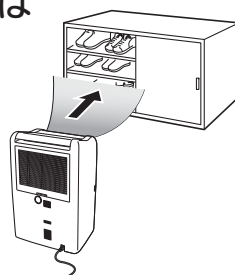
- 運転モードランプ消灯
- 現在湿度表示が消灯
- ルーバーが閉じる

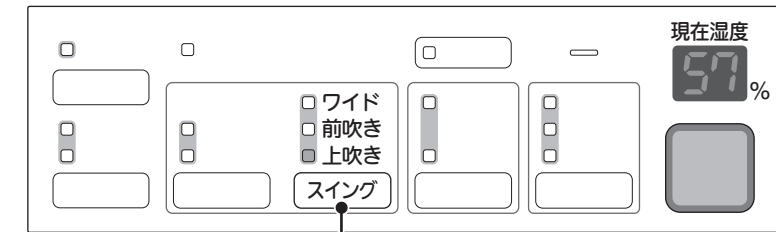
お知らせ
- 内部クリーン運転（自動）をセットしてある場合、運転停止後に内部クリーン運転をします。P20

押入れ・ゲタ箱の除湿には

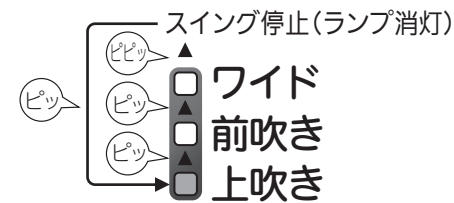
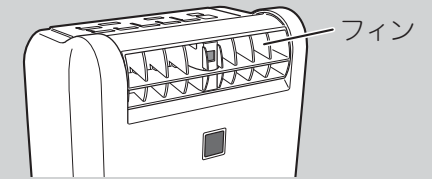
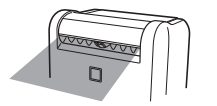
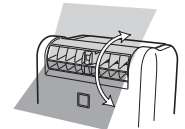
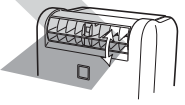
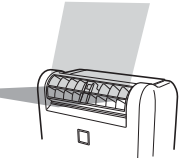
ルーバーを使い、吹出風を除湿したいところに当てる。

<おすすめの運転モード>

除湿(手動)「強」

ルーバーの使いかた（手動運転時のみ）

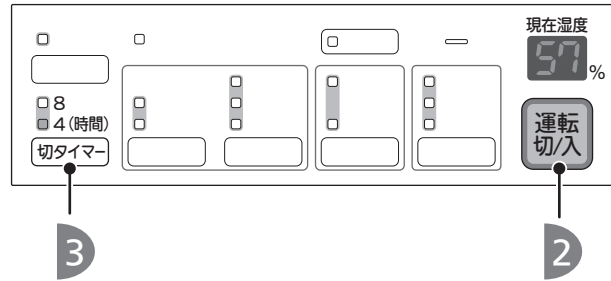
ルーバーをスイングさせることができます。用途に合わせて、「上吹き」「前吹き」「ワイド」から選んでお使いください。
「強」または「弱」運転中のみ風向き（ルーバースイング）の設定ができます。

運転中に
スイング を押して、スイング方向を選ぶ

- 押すごとにスイング方向が切換わる

スイング停止（ランプ消灯）
ワイド
前吹き
上吹き

<お願い>
ルーバーのフィンにさわらないでください。破損の原因になります。

●スイング停止	ルーバーの上下方向をお好みの角度で止めたいときに	●ルーバーが停止 ●スイングランプ消灯 左右方向は正面で停止します。
●ワイド	部屋全体を除湿するときに	広い範囲に風を送るようにスイングします。送風範囲は上下：約160°、左右：約100°です。
●前吹き	押入れなどを除湿するときに	本体前面側に風を送るようにスイングします。送風範囲は上下：約80°、左右：約100°です。
●上吹き	衣類などの乾燥に	本体上方に風を送るようにスイングします。送風範囲は上下：約90°、左右：約100°です。

お知らせ
- 吹出し方向によって、風を吹出す音の大きさが変化します。
- 位置合わせのために、ルーバーが一時的に止まることがあります。
- ルーバーにさわらないでください。
- ルーバーに手や物が触れてスイングする角度が変わった場合は、スイングスイッチを押し直してください。
- 吹出風は空気中のチリを巻込むため、吹出風が壁に直接あたると、壁にチリが付着して汚れることがあります。

使いかた

切タイマーを使うとき

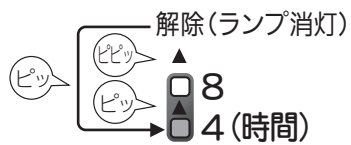
運転時間を「4時間」「8時間」から選べます。
選んだ時間を運転したあと、自動的に停止します。
運転「入」のときにセットしてください。

1 タンクの水を排水する P21

衣類乾燥運転中は、タンクが満水になると除湿を停止し、送風のみをします。タンクの水を排水してから運転してください。

2 運転 切/入 を押す ピッ P11

お好みの「運転モード」と「スイング方向」を設定してください。P11~17

3 切タイマー を押して、運転時間を選ぶ

- 押すごとに運転時間が切換わる

- 選んだ時間のランプが点灯(切タイマー運転開始)

- 時間が経過すると、切タイマーランプ(運転残り時間)が変化

ランプの見かた	ランプ	8 / 4(時間)	8 / 4(時間)
	運転残り時間	8～4時間	4時間以下

- セットした時間が経過すると、運転を停止し、ルーバーが自動で閉じる
  運転モードランプ消灯

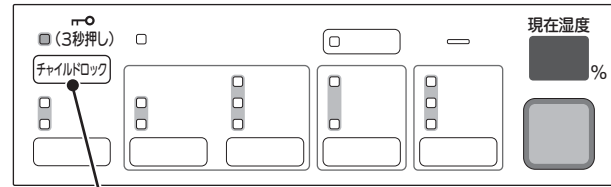
<途中で解除したいときは>

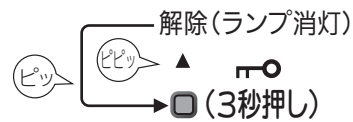
■運転を終了したいときは
運転スイッチを押す(運転「切」)

■切タイマーを解除し、続けて運転したいときは
運転時間のランプが消えるまで、切タイマースイッチをくり返し押す

お知らせ
- 「衣類乾燥(標準)」「夜干し」「節電」「浴室カビガード」と切タイマーを併用すると、乾く前に運転を停止することがあります。

チャイルドロックを使うとき

スイッチをロックできます。ロックしておくと、お子さまなどによるいたずら操作を防止できます。

チャイルドロック を3秒以上押す ピッ

- 押すごとに切換わる

- 電源「切」のときにロックした場合
  運転スイッチを押しても、電源を「入」にできません。チャイルドロックランプが点滅し、ロックしていることをお知らせします。
- 電源「入」のときにロックした場合
  運転スイッチを押しても、電源を「切」にできません。チャイルドロックランプが点滅し、ロックしていることをお知らせします。

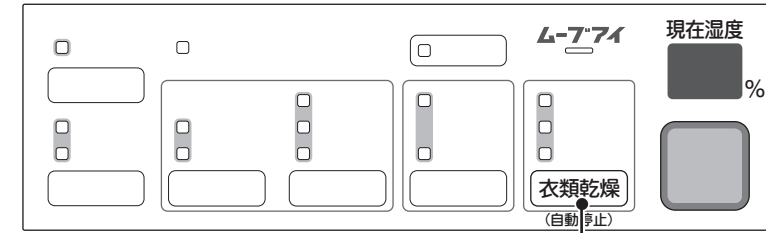
お知らせ
- ロック中は、「チャイルドロック 切/入」操作しかできません。他のスイッチを操作するときは、チャイルドロックを解除してください。
- 電源プラグを抜差しすると、チャイルドロックは解除されます。

<チャイルドロックを解除したいときは>

チャイルドロック を3秒以上押す ピピッ

- チャイルドロックランプ消灯

ムーブアイを「切」にしたいとき(自動運転時のみ)

衣類乾燥運転・除湿(自動)運転で、ムーブアイを「切」にしたい場合は、下記の手順で設定してください。
工場出荷時は、ムーブアイ「入」になっています。

運転「切」のときに
衣類乾燥 を3秒以上押す

ムーブアイ「切」のときの運転動作

衣類乾燥運転・除湿(自動)運転中でもムーブアイランプが消灯します。

- 衣類乾燥「標準」
  ムーブアイは洗濯物を検知しません。
  ルーバーは「ワイド」で動作します。
- 衣類乾燥「夜干し」
  ムーブアイは洗濯物を検知しません。
  ルーバーは「ワイド」で動作します。
- 衣類乾燥「節電」
  ムーブアイは洗濯物を検知しません。
  ルーバーは「ワイド」で動作します。
- 除湿(自動)「標準」
  ムーブアイは窓や壁を検知しません。
  ルーバーはムーブアイの初期検知動作と同じ動きを繰り返します(ムーブアイは動作していません)。
- 除湿(自動)「浴室カビガード」
  ムーブアイは窓を検知しません。
  ルーバーは湿度が50%まで下がると、床面へスイングします。

<例>衣類乾燥(標準)運転中
- ムーブアイランプが消灯

ムーブアイ
節電
夜干し
標準

<ムーブアイを「入」にしたいときは>

運転「切」のときに
衣類乾燥 を3秒以上押す

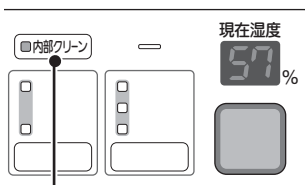
お知らせ
- この除湿機は、ムーブアイ「切/入」を記憶しています。
  電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。

使いかた

内部クリーン運転をしたいとき

本体内部の湿気を乾燥させることで、冷却器でのカビの発生を抑制します。
運転後は1日1回をめやすに、内部クリーン運転（内部乾燥運転）することをおすすめします。
内部クリーン運転は約1時間で終了します。

自動で運転する

運転終了後に毎回内部クリーン運転をします。

運転「入」のときに
内部クリーン を押す

- 内部クリーン運転待機状態
  内部クリーンランプ点灯
- 運転終了
- 内部クリーン運転開始
  内部クリーンランプ点滅・湿度表示消灯・ルーバーが斜め上で停止

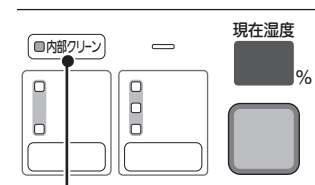
内部クリーン運転

- 内部クリーン運転終了
  内部クリーンランプ消灯・ルーバーが閉じる

<自動運転を解除したいときは>

■運転「入」のときに、内部クリーンスイッチを押す
（内部クリーンランプ消灯）　ピピッ

手動で運転する

運転していないときに 内部クリーン を押すと、
内部クリーン運転をします。

運転「切」のときに
内部クリーン を押す

ピッ

- 内部クリーン運転開始
  内部クリーンランプ点滅・ルーバーが斜め上で停止

内部クリーン運転

- 内部クリーン運転終了
  内部クリーンランプ消灯・ルーバーが閉じる

<内部クリーン運転を途中で解除したいときは>

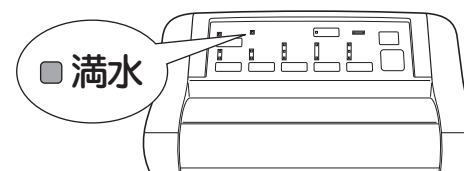
■途中で運転を終了したいときは
内部クリーンスイッチを押す
（内部クリーンランプ消灯）

■他の運転に切換えたいときは
運転スイッチを押し、「衣類乾燥」「除湿（自動）」「除湿（手動）」スイッチのいずれかを押す

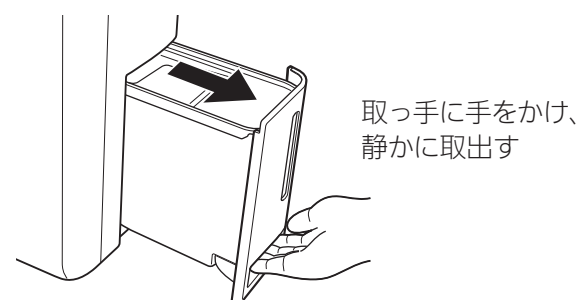
お知らせ
- 電源プラグを抜差しすると、自動運転は解除されます。
- すでに発生しているカビを取り除くことはできません。また、内部クリーン運転を途中で解除すると、効果が得られない場合があります。
- 内部クリーン運転中は、ルーバーを閉じないでください。騒音の原因になります。
- 本体内部にこもった湿気を放出するため、室内の湿度が上がることがあります。
- 内部クリーン運転中に、切タイマーをセットすることはできません。
- 満水ランプ点灯中、運転が停止しているときは、内部クリーン運転をセットすることはできません。
- 満水で停止した場合は、運転「切」にしないと内部クリーン運転をしません。

排水のしかた

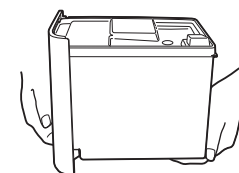
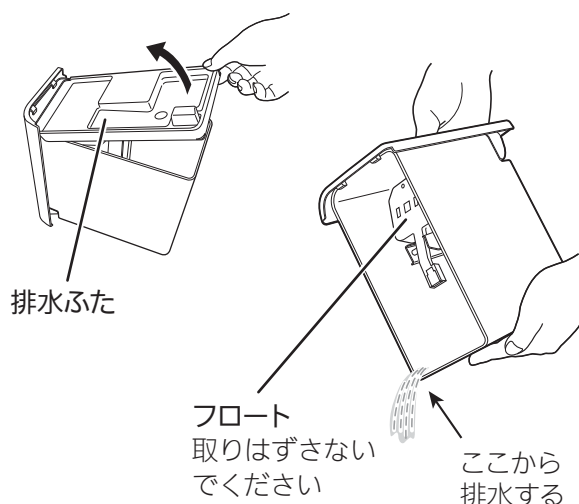
タンクが満水になると、ランプの点灯と音でお知らせします。
タンクの水を捨ててください。

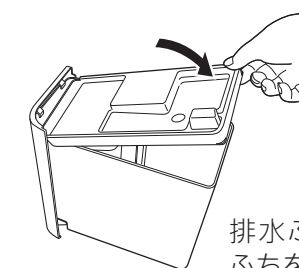
タンクが満水になると、「満水ランプ」が点灯します。

- 満水ランプ点灯（「ピーピーピー」と音がします 排水するまで、1時間ごとに鳴ります）
- 衣類乾燥運転中は、除湿を停止し、送風運転をします。

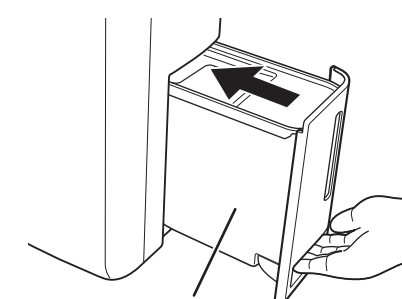
お知らせ
- 排水後、タンクを戻すと満水ランプが消灯し、運転を再開します。
- 満水ランプ点灯中に運転モードを切換えると、運転モードランプが消灯し、運転「切/入」以外の操作はできなくなります。
- 切タイマー運転中は満水ランプは点灯しますが、音は鳴りません。
- 夜干し運転中は満水ランプは点灯しますが、音は鳴りません。

1 タンクを取出す

取っ手に手をかけ、静かに取出す

タンクを取出すと、満水ランプが点灯します。

<タンクの持ちかた>

2 排水ふたをはずし、水を捨てる

3 排水ふたを取付ける

排水ふたの向きを確認し、ふちをしっかりはめる

4 本体をおさえながら、タンクを奥までしっかり押し込む

- 「ピッ」と音がして、満水ランプ消灯

お知らせ
- 排水ふたを確実に取付けないと、水もれの原因になります。
- 排水ふたが確実にはまっていないと、タンクが取出せないことがあります。
- タンクが正しく入っていないと、満水ランプが点灯して運転できません。

お願い
- タンクの中のフロートをはずさないでください。はずすと満水を検知できなくなって水もれしたり、本体が正常に動作しなくなる原因になります。

使いかた

連続排水のしかた

近くに排水できる場所があれば、市販のホース（内径15mm）を使って連続排水ができます。
満水で停止することがないので排水の手間がなく、また、長時間運転できます。

準備するもの
- 市販のホース（内径15mm）
  除湿機から排水場所までの長さを用意する
- ニッパーなど

排水ホースの設置例

正しい設置例

誤った設置例

- ホースが水につかっている
- ホースが排水口より高くなっている

→排水できません

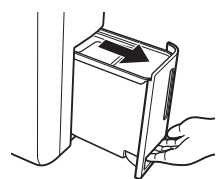
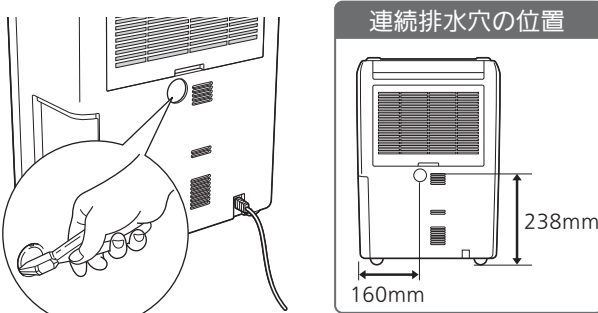
⚠注意

ホースの周囲が氷点下になる場所で連続排水しない
ホース内部の水が凍結し、除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

連続排水するときや、無人で長時間使用するときは、2週間に1回程度点検する
ホース内に異物や汚れがつまると、**過熱・水もれの原因**になります。

準備 運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く

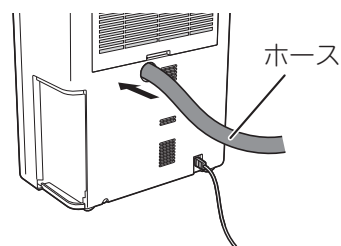
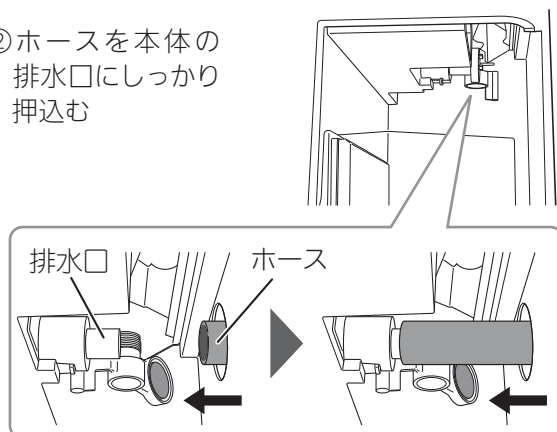
1 タンクを取出す

取っ手に手をかけ、
静かに取出す

2 連続排水穴を開ける

連続排水穴の位置

本体背面にある連続排水穴の固定リブ（3箇所）をニッパーなどでカットし、内部に落ちないように取除く
（切断部でけがをしないよう注意してください）

3 排水口のストッパーを指で押す

4 本体背面の連続排水穴からホースを入れる

①ストッパーを押したまま、市販のホース（内径15mm）を連続排水穴に通す

②ホースを本体の排水口にしっかり押込む

③水もれがないことを確認する

5 タンクを本体に取付け、ホースの先を排水場所へ設置する

タンクを戻さないと「満水ランプ」が点灯し、運転できません。

お願い
- ホースのつまりや折れ曲がり、ひび割れ等の劣化がないことを確認してください。
- ホースを入れるときに差込みづらい場合は、水でぬらしてから入れてください。油や潤滑剤はぬらないでください。
- 2週間に1回程度、点検してください。ホース内に虫やほこりがつまると、水がもれて故障の原因になります。

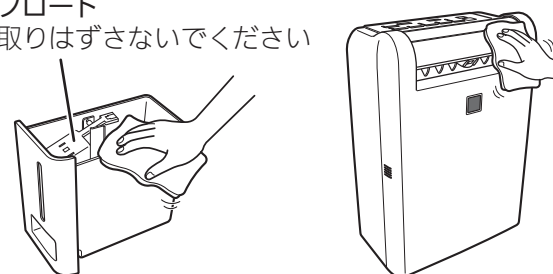
お手入れ

洗剤・熱交換器用洗浄剤・みがき粉・化学ぞうきん・ガソリン・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。タンクや本体を傷め、水もれの原因になります。

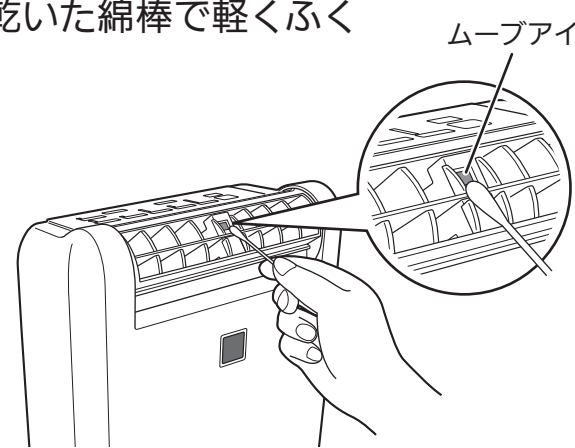
お手入れの前に運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。

汚れたとき

タンク・本体

柔らかい布でからぶきする

- 空気中のチリを吸い込むことにより、排水ふた・タンク内側が**黒ずむことがあります**。汚れが落ちないときは、水またはぬるま湯で洗い、乾いた布でふいてください。
- お手入れが不充分な場合、タンクにカビ等が発生することがあります。

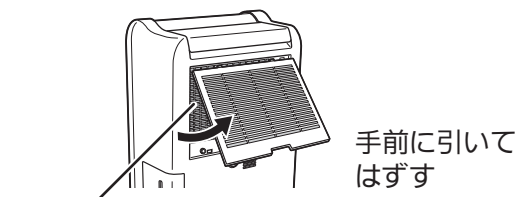
ムーブアイ

乾いた綿棒で軽くふく

水・アルコール・洗剤等でふかないでください。故障の原因になります。

2週間に1回程度

フィルター・吸込口・センサー部

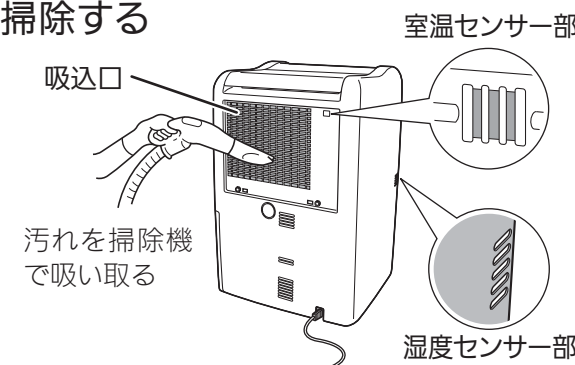
ほこり等で目詰まりすると、除湿の効率が悪くなります。
2週間に1回程度、お手入れしてください。
フィルターは破損や破れがないかぎり、交換不要です。

1 フィルターをはずす

本体内部の金属フィンが多少折れまがっていても、性能上問題ありません。

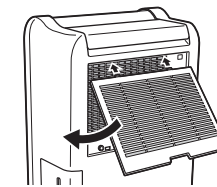
2 フィルターを掃除する

ブラシ付ノズルは使わないでください。フィルター破損の原因になります。

汚れがひどい場合は、ぬるま湯か、水で洗い流し、よく乾燥させる

3 吸込口・センサー部を掃除する

ブラシ付ノズルは使わないでください。金属フィン変形の原因になります。

4 フィルターを本体にセットする

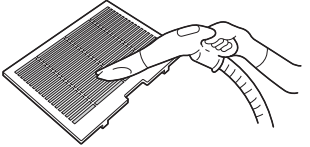
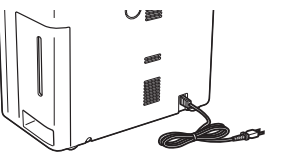
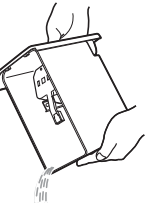
上部のツメを本体に差込み、「カチッ」と音がするまで押し込む

故障かな？と思ったら

●下記の状態については、右の処置方法にしたがってください。

状態		原因・処置方法	
温風が出る		● 除湿した空気は再熱器を通るため、吹出風は温風になります（冷房機能はありません）。故障ではありません。	P7
タンクに水がたまらない（除湿量が少ない）		● 温度・湿度が低くなっていませんか。室内の温度・湿度が低いときは、除湿能力が低下します（冬期など室温が低いときは、湿度が高くてもタンクに水がたまりにくくなります）。故障ではありません。	P7
運転しない（風が出ない・ルーバーがスイングしない） 運転が止まる		● 電源プラグがはずれていませんか。 →電源プラグをコンセントに差込んでください。 ● 吹出口や吸込口がふさがれていませんか。 →吹出口や吸込口をふさいでいるものを取除いてください。	P5
		●「除湿（標準）」で運転していませんか。 →除湿・送風を自動的に切換えています。	P14
		● フィルターが目詰まりしていませんか。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。	P23
	短時間で停止する	●「衣類乾燥（標準）」「夜干し」「節電」で運転していませんか。 →室温が約10℃以下の場合、約2時間半で停止することがあります。室温が低いと洗濯物から水分が蒸発しにくくなり、湿度がかわらないためです。	P11
		●「浴室カビガード」で運転していませんか。 →湿度が下がると自動で停止します。最短では4時間で停止します。	P15
	▢満水 点灯	● タンクが満水ではありませんか。 →タンクの水を捨てて、タンクをセットしなおしてください。	P21
		● タンクが正しく入っていますか。 →タンクをセットしなおしてください。	P10
洗濯物に風が当たらない		● 追加干しをしていませんか。 →追加干しをするときは運転を「切」にし、干し終えてからもう一度運転してください。	P11
		● ムーブアイの検知範囲内に洗濯物を干していますか。 →洗濯物を検知範囲内（1.5m）に干してください。	P12
		● ムーブアイと洗濯物の間に熱源がありませんか。 →熱源を除湿機の前に置かないでください。 ● ムーブアイが汚れていませんか。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。	P23
運転の途中から洗濯物に風が当たらない		● 室温が低くなっていませんか。 →窓が冷たいときは、ムーブアイが窓を洗濯物と誤検知する場合があります。窓にカーテンをし、暖房機でお部屋を暖めると効果的です。	P12
洗濯物が乾かない		● 室温が低くなっていませんか。 →室温が低いとき（約10℃以下）は、洗濯物の水分が蒸発しにくいため洗濯物が乾きません。暖房機でお部屋を暖めたり、除湿（手動）の「強」で運転してください。	P11~12
		● お部屋が広すぎませんか。 →除湿可能床面積（適用床面積）の範囲でお使いください。	裏表紙
		● 追加干しをして運転をしなおしたとき、前の洗濯干しから時間がたっていませんか。 →前の洗濯物に風が当たらなくなり、運転が終了しても乾いていないことがあります。	
		● ムーブアイの検知範囲内に洗濯物を干していますか。 →洗濯物を検知範囲内（1.5m）に干してください。	P12
		● 洗濯物の間隔が狭すぎませんか。 →風が奥まで通るように約5cm以上あけて干してください。	P12

状態		原因・処置方法	
満水ランプが点灯しているのに、運転が止まらない		● 衣類乾燥運転で運転していませんか。 →タンク満水時は除湿を停止し、送風します。	P11
運転「切」にしたのに、運転が止まらない		● 内部クリーン運転をセットしていませんか。 運転を終了したあと、自動的に内部クリーン運転をします。	P20
なかなか湿度が下がらない		● お部屋が広すぎませんか。 →除湿可能床面積（適用床面積）の範囲でお使いください。	裏表紙
		● 窓や出入口の開閉が多くありませんか。 →なるべく部屋を閉め切った状態でご使用ください。 ● 石油ストーブなど、水蒸気が出るものを使用していませんか。	
除湿機の現在湿度表示と、他の湿度計の表示がちがう		● 同じ部屋でも場所によって湿度差があるためです。湿度表示はめやすとしてお使いください。	P7
		● エアコンなどの空調機の風が湿度表示に影響することがあります。	
ルーバーが設定どおりに動かない		● スイングスイッチを押しなおしてください。	P17
		● 衣類乾燥運転・除湿（自動）運転で運転していませんか。 →衣類乾燥運転・除湿（自動）運転ではルーバーを設定できません。除湿（手動）の「強」または「弱」で運転してください。	P16
タンク内に、液体または白い蒸発跡がある		● 工場での除湿テストによる残り水、または水の蒸発跡です。異常ではありません。	
排水ふたやタンク内に、こげたような黒い跡がある		● 空気中のチリによる汚れです。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。	P23
音が気になる	運転音がうるさい・ひびく	● 設置が悪く、本体が傾いたり、ガタガタしていませんか。 →水平で丈夫な場所でご使用ください。	P5
		● フィルターが目詰まりしていませんか。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。	P23
		● 板の間や狭い部屋で運転すると、ひびくことがあります。 →マットなどを敷いてご使用ください。	P8
	急に運転音が大きくなる	● 圧縮機が動き始めるとき（スイッチを入れて約3分後、または「除湿（標準）」で運転中）に、音が大きくなります。	
	風切音の大きさが変化する	● ルーバーの角度により、音の大きさが変化します。	P17
	「シュルシュル」「ゴーゴー」という音がする	● 冷媒が流れる音です。 運転開始時・運転切換時・運転停止後しばらくは、冷媒の循環が安定するまで、冷媒の音がすることがあります。	
	「ブーン」という音が、したり止まったりする（圧縮機が動かない）	● 圧縮機が動いている音です。 自動的に湿度をコントロールする運転では、断続運転をするため音がしたり止まったりします。また、運転「切」直後や、電源プラグを差込んだあと運転スイッチを入れても、約3分間は圧縮機は動きません。（圧縮機を保護するためです）	
吹出風が臭う	使い始め	● 再熱器・冷却器の温度が急に上昇するため、瞬間的に臭うことがあります。故障ではありません。	
	内部クリーン運転中	● 放出された湿気が臭うことがあります。ニオイ成分が本体内部の水分に吸着するためです。故障ではありません。	
電源プラグやコンセントが異常に発熱する		● 使用を中止し、お買上げの販売店にご連絡ください。	

故障かな？と思ったら（つづき）

●エラー表示（湿度表示部）

デジタル表示	原　因　・　処　置　方　法
湿度表示部が A2、A6 を表示する	●電源プラグが確実にコンセントに差込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに入れ直してください。 P10
湿度表示部が P4 を表示する	●吹出口がふさがれていませんか。 →ふさいでいるものを取除き、電源プラグをコンセントに入れ直してください。 P5・10 ●フィルターが目詰まりしていませんか。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P23
湿度表示部が A1、E0～E8を表示する	●故障です。 →電源プラグを抜き、お買上げの販売店にデジタル表示の内容をご連絡ください。

上記の処置をおこなっても状態が直らなかったり、異常表示が消えない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。

保管と廃棄

保管するとき

運転停止後、約1日おいて本体内部についた水が落ちきってから、下記の作業をしてください。

1 内部クリーン運転をする P20

本体内部のカビ予防のために、内部クリーン運転をおすすめします。

2 電源コードをまとめる

3 排水する P21

タンクの水を排水し、残った水滴をふき取る

4 フィルターを掃除する

汚れを掃除機で吸い取る

5 収納する

・本体を充分乾燥させてから、ほこりよけの布などをかぶせる
・湿気が少なく直射日光の当たらない場所に、立てたまま保管する

廃棄するとき

分解せずに、地域のゴミ捨て区分にしたがって処分してください。

■冷媒に関するご注意

この家庭用除湿機にはCO_2(温暖化ガス)186kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため修理・廃棄等にあたっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法に従い廃棄してください。フロン類に関するお問合せは「三菱電機 ご相談窓口」までお願いします。 P27

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です

ただし冷媒回路については3年間です。
冷媒回路とは圧縮機、キャピラリーチューブ、冷却器、再熱器、パイプ（銅管）を示します。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、この除湿機の補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(24～26ページ)にしたがってお調べください。

●なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　三菱 衣類乾燥 除湿機
2. 形　　名　MJ-10HGX
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご　住　所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）

インターネット

www.melsc.co.jp

携帯電話サイト

空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K11A

こんなとき

仕様

形名			MJ-10HGX	
電源			交流100V 50/60Hz	
除湿能力※1			50Hz	60Hz
			9.0 L/日	10.0 L/日
消費電力※2	室温30℃		250W	300W
	室温27℃		245W	275W
除湿可能床面積のめやす	強※3	一戸建住宅(木造) 和室	～11畳(～19m²)	～13畳(～21m²)
		一戸建住宅(プレハブ) 洋室	～17畳(～29m²)	～19畳(～32m²)
		集合住宅(コンクリート・軽量コンクリート造り) 洋室	～23畳(～38m²)	～25畳(～42m²)
	除湿(標準)※4	一戸建住宅(木造) 和室	～7畳(～12m²)	～8畳(～13m²)
		一戸建住宅(プレハブ) 洋室	～11畳(～19m²)	～12畳(～21m²)
		集合住宅(コンクリート・軽量コンクリート造り) 洋室	～15畳(～25m²)	～16畳(～27m²)
排水タンク容量			約3.0Lで自動停止	
質量			12.7kg	
外形寸法(高さ×幅×奥行)			534mm×360mm×210mm	

※1 除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した数値です。1日(24時間)あたりの除湿量を示します。
※2 室温30℃のときは電気用品安全法に基づく数値です。室温27℃のときはJIS C9617に基づく数値です。
※3 強運転時の除湿可能床面積のめやすは、JEMA(社団法人 日本電機工業会)規格(JEM 1411)に基づく数値です。
※4 除湿(標準)運転時の除湿可能床面積のめやすは、相対湿度を50%程度に保つ数値です。
●待機時電力は約0.8Wです。

愛情点検

★長年ご使用の除湿機の点検を!

除湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。

ご使用の際にこのようなことはありませんか	●本体・電源コード・プラグが異常に熱い。 ●運転中異常な音や振動がする。 ●コゲ臭い。 ●ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検、修理についての詳しいことは販売店にご相談ください。

後日のために記録しておくと便利です。

お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年 月 日

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728ー1

ZT936Z187H01